当院は日本がん治療認定医機構認定研修施設です。

当院はがん治療のプロとして注目されるがん治療認定医の研修施設として、下記の申請条件に基づき、臨床環境、病院の設備等の審査を受け認定されました。
優れた医師を育みながら、患者のみなさんのためによりよい医療を提供してまいります。

日本がん治療認定医機構認定研修施設とは

がん治療認定医として不可欠な知識，技能，臨床的判断，心構えを習得するための環境を提供する施設である。
この目的を達成するためには，適切な資料と設備が整っていることが必要である。
臨床環境としては，さまざまながん患者を入院，外来の両方で観察，管理する機会がなくてはならない。
また，研修者には，がんの自然経過，各種治療プログラムの有効性，悪い知らせを含めて患者に対して情報を伝える方法を学ぶため，急性ならびに慢性疾患患者の両者に対して、継続して責任を負う機会が与えられなければならない。
また、教育プログラムを行うためには，入院設備，外来診療設備，検査設備が適正に利用されるべきであり，それらがよく機能していなければならない。

（有限責任中間法人日本がん治療認定医機構『研修カリキュラム』より）

詳しくは→日本がん治療認定医機構

申請条件

(1)年間がん患者を 100 例以上診療していること。
(2)暫定教育医もしくはがん治療認定医 1 名以上が常勤し，指導責任者の下に十分な指導体制がとられていること。
(3)本機構の研修カリキュラムに基づく研修が実施されていること。
(4)施設IRB（治験審査委員会）が機能していること。
(5)病理学会認定病理専門医による診断が適切に行えること。
(6)緩和医療の体制が整っていること。
(7)がんに関連した緊急事態に対応できる体制が整備されていること。
(8)院内に放射線治療装置が整備されているないしは放射線治療施設との緊密な連携が行われていること。
(9)院内がん登録が実施あるいは実施予定されていること。

日本がん治療認定医機構
認定研修施設　認定証

医療法人誠壽会　上福岡総合病院

貴施設は　日本がん治療認定医機構の所定の審査により　認定研修施設として認定されたことを証します

第２０８９１号

交　　付　　2008 年 12 月 1 日

有効期限　　2013 年 10 月 31 日

一般社団法人
日本がん治療認定医機構
理事長　今井　浩二